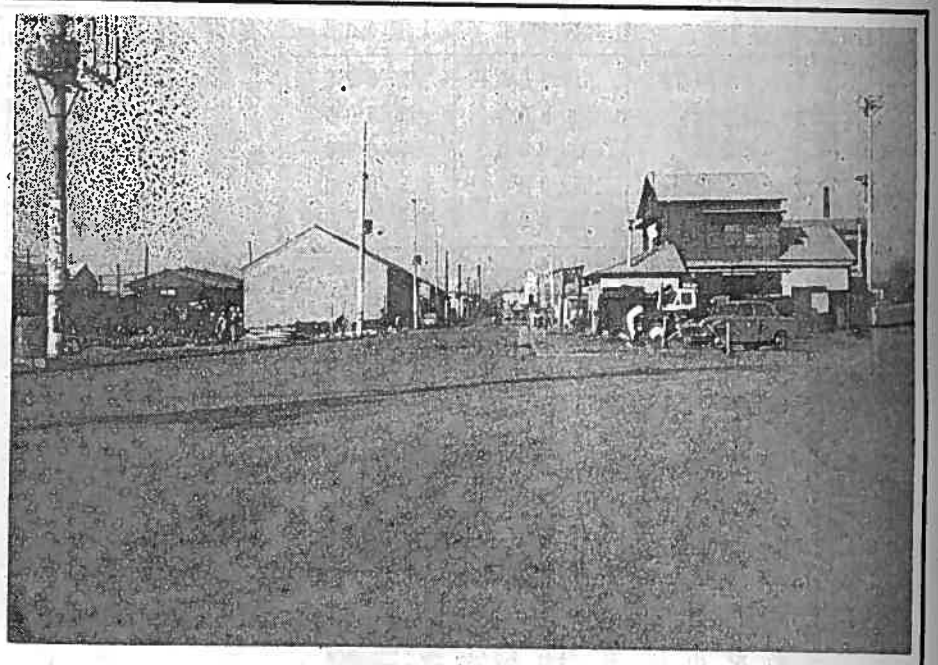
増刊号（No 11）
（昭和37年2月15日）
全世帯配布

広報 よしわら

発行所
吉原市役所
吉原市今泉43の1
電話（代）700番
編集文書課
印刷
富士ニュース社

市勢			
東経	138度41分	人口	
北緯	35度09分	国勢調査（35.10.1現）	住民登録 36.12月31日現
東西	14.7粁	総数 80.944人	82.513人
南北	25.5粁	男 40.547人	41.319人
面積	174.8 平方粁	女 40.397人	41.194人
		16.239世帯	16.509世帯



都市計画街路
吉原・沼津線の舗装工事完成

一部舗装が完成した吉原・沼津線

都市計画街路の吉原・沼津線の一部舗装工事が完成しました。この道路は、昨年8月4日に着工し、今月10日に完成したもので延長430米、幅員9米（車道）歩道（左右2.5米）舗装幅員8米から8.2米、舗装面積3、606.9平方米で、密粒式アスファルト・コンクリート舗装です。この工事は、7500万円の事業費を投じ、国庫補助の事業として建設されたものです。

伝馬町・国窪線の
舗装工事も近く完成

吉原・沼津線に続いて、現在、舗装中の伝馬町国窪線も近く完成する見通しとなりました。

この道路の工事費は、五百二十五万円で、延長六二七・八米、舗装幅員五・一〇米（平均）舗装面積三、二四八・九平方米でこの道路も密粒式アスファルト・コンクリート舗装です。

防火水槽
二十三個所も完成

防火施設の強化拡充をはかるため、昭和三十六年度の事業として行われた防火水槽施設の新設工事は、計画された二十三個所が全部完成いたしました。

この事業費は九百五十六万七千円で、国庫補助によってつくられました。

完成した防火水槽の個所は次のとおりです。

和田町一、二丁目（二丁目は二個所）商町、上和田町二丁目、伝法町二丁目、三日市町、東国窪町鈴川町四丁目、桧町、今井本町、中里町一、二、三丁目、新宮町、一色町、神戸町一、二丁目、浮島町二丁目、三ツ沢町、三ツ倉岡町（二タ子）中野町一丁目（二個所）

第8回合併駅伝大会……

吉工高が新記録！
（中学）一中（青年）元吉原優勝
中学チームも記録更新

第八回、吉原市合併記念駅伝大会は、去る二月六日に行われました。この大会は午前十時市庁舎東側をスタート、市内全域にわたる約四十キロの走路をきそい、この結果、青年は元吉原分団の七連勝、高校は吉原工業高校中学では第一中学がそれぞれ優勝いたしました。

昭和三十年の合併にともなう新吉原市の発足を記念する第八回「合併記念駅伝大会」は午前十時市庁舎東側をスタート、市内全域にわたる約四十キロの走路をきそい、この結果、青年は元吉原分団の七連勝、高校は吉原工業高校中学では第一中学がそれぞれ優勝いたしました。

昭和三十年の合併にともなう新吉原市の発足を記念する第八回「合併記念駅伝大会」は午前十時市庁舎東側をスタート、市内全域にわたる約四十キロの走路をきそい、この結果、青年は元吉原分団の七連勝、高校は吉原工業高校中学では第一中学がそれぞれ優勝いたしました。

一位は惜しまれました。また高校では吉工高が青年の部一位の元吉原分団を約一〇〇〇米引離して二時間十五分二五秒と二十分台の壁を破って大会新記録をつくりましたなお、競走相手校の出場があれば更にこの記録は短縮されたものと思います。

青年では、元吉原分団が昨年の記録二時間二一分四二秒に三七秒（二時間二二分一九秒）及びませんでしたが、二位の今泉分団を一三〇〇米の大差をつけて優勝、ここに七連勝を飾りました。

引き続き表彰式があり渡辺教育長、田中青年団長からそれぞれ賞状、市長旗、優勝杯がおくられました。

▽中学の部
一位＝一中（古籏、佐野、湯川秋山、大木、杉山、田村、佐南の各選手）五六分四十秒
二位＝三中（五八分八秒）
三位＝二中（五八分二四秒）
▼四位＝元吉原中 ▼五位＝大淵中 ▼六位＝須津中

▽高校の部
一位＝吉原工高（佐藤、渡辺、岡本、桜井、杉山、山田、滑、鈴木の各選手）二時間十五分二十五秒（大会新記録）

▽青年の部
一位＝元吉原（望月、鈴木、久松、高木、高橋、佐々木、渡辺（熊野の各選手）二時間二三分一九秒
二位＝今泉（二時間二八分五五秒）
三位＝今泉北部（二時間三三分六秒）
▼四位＝原田 ▼五位＝伝法 ▼六位＝吉永 ▼七位＝須津

なお、青年の部では、元吉原分団が来る二十五日の橋本杯争奪駅伝大会（御殿場、富士間）に出場することになりました。

力走する一中アンカー

大会新記録の吉原工高

青年元吉原のゴール・イン

愛鷹山遭難救助の対策
無線交信中継所
登山コースに四カ所きまる

雪の中で交信中継所の地ならしと標識建てに活躍する無線通信班

愛鷹山といえば、近年ますます大衆向きの山として親しまれるようになってきましたが、その反面登山人口の増加にともない遭難事故も一段に多くなってきました

吉原市でも、事故を防止するとともに、救助の万全対策として、先ごろ、現地調査を行った結果、次のところが超短波無線の交信中継所のよい場所としてきまりました。

まず、①林道終点に無線中継所本部をおき、市の広報車（無線装置付）を配置、②ここから第一中継点を野鍛冶、第二中継点を位牌沢の出合い第三中継点を割石沢の出合いにおき、登山道沿いに上へ伸ばして、それぞれハンディー・トーキー（携帯無線機）を出し、③無線中継本部は、上からの情報連絡を市の消防署（無線基地局）へ送り、そこからふもとの須津登山口の救助本部へ無線でつたえる方法をとるようにしました。

そして、各中継所の有効な交信所には、標識を建て、出動の場合はテントの設営などもできるように、去る一月二十四日に地ならしをしました

でんぽうでんわ……

「ハンを少々……」
「いらっしゃい、アラ、わざわざおいでいただかなくても、お電話して下されば……」
「進学の息子の夜食にと、さきほどから、何回もお電話したンですけど、お店ははんじようですし、お話し中ばかりで……」
「いいえ奥様、今夜はひまで店をしめようと思ったところです

受話器はキチント

……電話といえば、一時間ほど前に息がかけたっきり……アーラ大変／受話器がはずれてましたワ」

受話器がはずれていたために話し中となっていましたので、この間の注文は他の店へいってしまったようです。

かけたつもりが……

▽かけ忘れたり
▽机の書類などで浮き上ってきちんとかかっていないと
▽いつまでも〃話し中〃の状態で
▽よそから電話がかからなく
▽故障のもとになります

このようなことのないように、受話器はキチンとかけましょう。

成人者へ
記念写真贈呈
受領は二十八日までに

去る一月十五日「成人の日」行事の一つとして市民会館正面で、市長、来賓をかこみ参加者全員で〃記念撮影〃を行いましたが、このほどその写真ができあがりましたので、該当者（撮影された方）に贈ることになりました。

これは「この日の思い出を新たに、立派な人になっていただきたい」ということで市が特に無料で差しあげるものです。

なお、この写真は次のところでお渡しいたします。

◇期間＝二月十日から二十八日までに限ります。
◇場所＝▼吉原、今泉、今泉北部、伝法地区＝社会課 ▼原田地区＝原田支所 ▼吉永、吉永北部地区＝吉永支所 ▼須津、浮島地区＝須津支所 ▼元吉原地区＝元吉原支所 ▼大淵地区＝大淵支所

※未だ記念写真を受取っていない方は案内状を持参して社会課までお出掛け下さい。（二月二十八日で打切ります）

個人の事業税の申告は
3月20日まで
お忘れなく県税事務所へ
提出して下さい

〃不正電気工事はやめよう〃
適正電気工事強調月間実施中

最近、不適正に電気工事を行う傾向があり、これによる事故がでています。このような事故をなくすため全国東電気工事工業協同組合連合会と静岡県東部電気工事協同組合ではただいま、適正電気工事強調月間を実施しています。

皆さんも次のことをよく守ってこの運動に協力いたしましょう。

なお、電気工事のご相談は、お近くの登録工事店をご利用になれば無料で相談に応じています。

◇実施期間＝二月一日から二十八日まで

◉良い資材と立派な技術で正しい安全な工事をしましょう
◉電気器具は必ず一個に一栓口を設け安全に使いましょう
◉無断でのコード引き、配線は危険ですから止めましょう

〃NHK吉原市だより〃は、毎週木曜日午后3時50分から（静岡第一放送）〃無線広報〃のお知らせは毎日午前7時45分と午后4時45分

◉住所はいつもはっきりと！ 住所を移動したときは、必ず十四日以内に住民登録をいたしましょう。（市民課又は支所へ）